

網除去装置（網掛り除去システム）

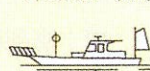
研究会 沿岸漁場造成技術開発

種 目 造成漁場管理支援技術の開発

網除去装置外観



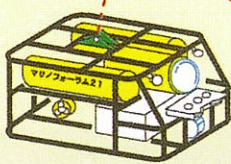
作業船（主）



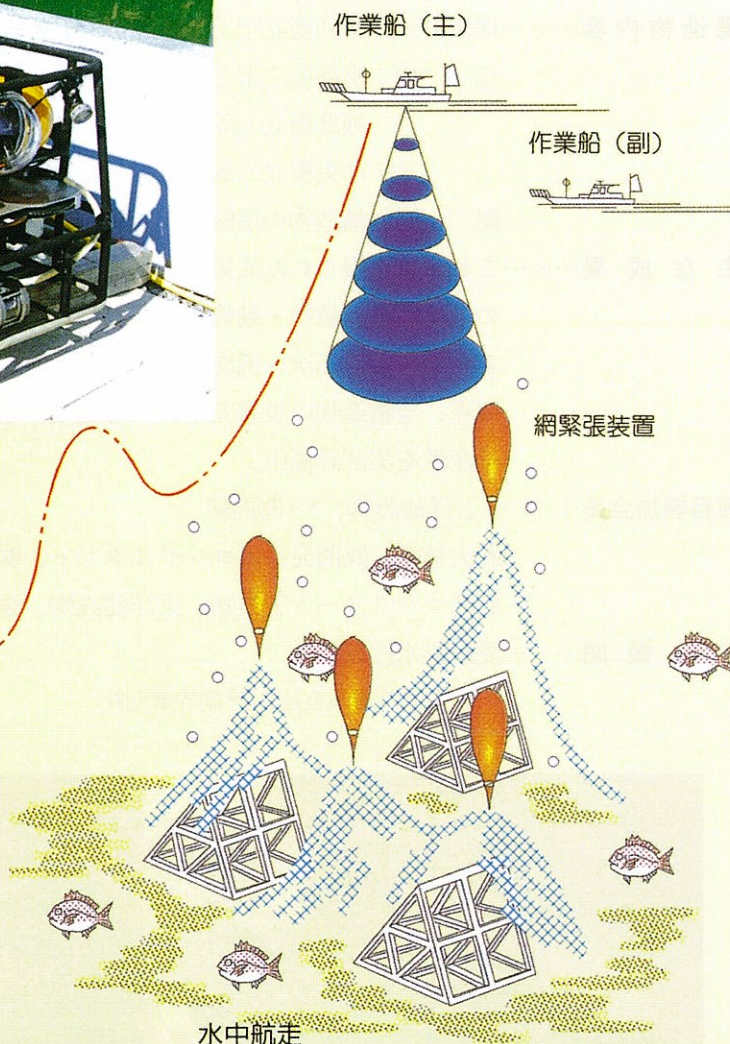
作業船（副）



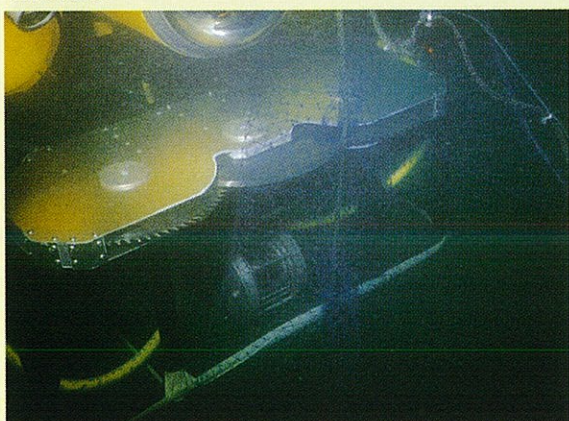
網緊張装置



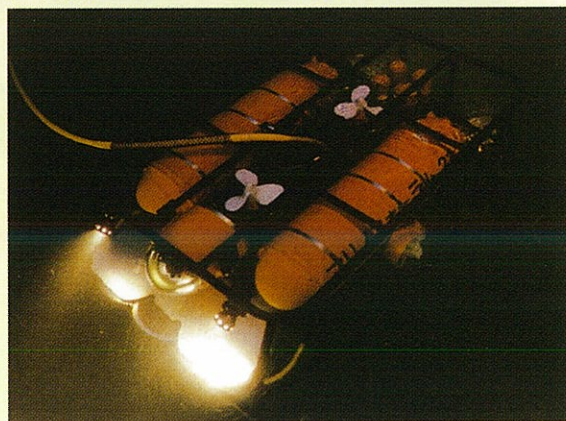
網除去装置



切断作業



水中航走



事業概要

●事業の目的等

漁業、特に釣漁業に対する障害となっている人工魚礁にかかった魚網等(網掛り)の内、通常のダイバーでは除去できない、水深30m以深に存在するものを除去し、人工魚礁をその設置時の原状に回復させるための「網掛り除去システム」の開発を目的とし、平成6年度までに、システムの中核となる「網除去装置」を開発した。

●事業実施期間……………平成4年度～平成8年度

平成4年度：要素技術調査並びに切断機試作及び網・ロープ切断実験

平成5年度：切断機試作及びROVとの組合せによる網・ロープ切断実験

平成6年度：網除去装置の製作及び網・ロープ切断実験

平成7年度：支援システム(網緊張装置等)の開発・網除去装置の改良

平成8年度：全体システムの実施設計

●網除去装置仕様

適用条件：最大水深120m、最大流速2ノット

ROV寸法：825mm(W)×650mm(H)×1305mm(L)

重量：140kg

ケーブル：φ20mm×200m

切断能力：漁網の切断

：繊維ロープ ～φ40mm(通常)、～φ60mm(オプション)の切断

●特徴と性能

- 遠隔操縦により、網掛りを発見し、掛かっている部分を切断及び回収する。
- 網・ロープの切断性能を損なわない限度で、可能な限り軽量化を図った。
- 操縦操作が簡単のように、スラスタの推力、配置、台数を考慮したほか、カメラを3台設置して広範囲な視野を確保した。
- 切断機を使用しないときにはフレーム内に収納する等、安全面に配慮した。
- 若干の訓練により、漁業者が使用できるよう自動姿勢制御を導入した。
- 各種漁網は勿論、φ40mm程度までのロープを切断することができる。
- 刃の交換により、中層型浮魚礁係留等に用いられている太径ロープ(φ40mm～φ60mm)も切断可能である。
- 刃の交換は容易である。

●種目参加会員……………石川島播磨重工業(株)、広和(株)、*日本無線(株)、古野電気(株)

*幹事会員